

入園のしおり

1 教育・保育を提供する時間

※提供する時間は支給認定によって異なります。

開所時間	区 分	月曜～金曜日	土曜日
	保育標準時間	7：00～18：00	7：00～18：00
	保育短時間	8：30～16：30	8：30～16：30

延長保育提供可能な日と時間帯

延長保育 時間帯	区 分	月曜～金曜日	土曜日
	保育標準時間	18：00～18：50	なし
	保育短時間	7：00～ 8：30	7：00～ 8：30
		16：30～18：50	16：30～18：00

【教育・保育を提供する時間帯及び延長保育時間帯の留意事項】

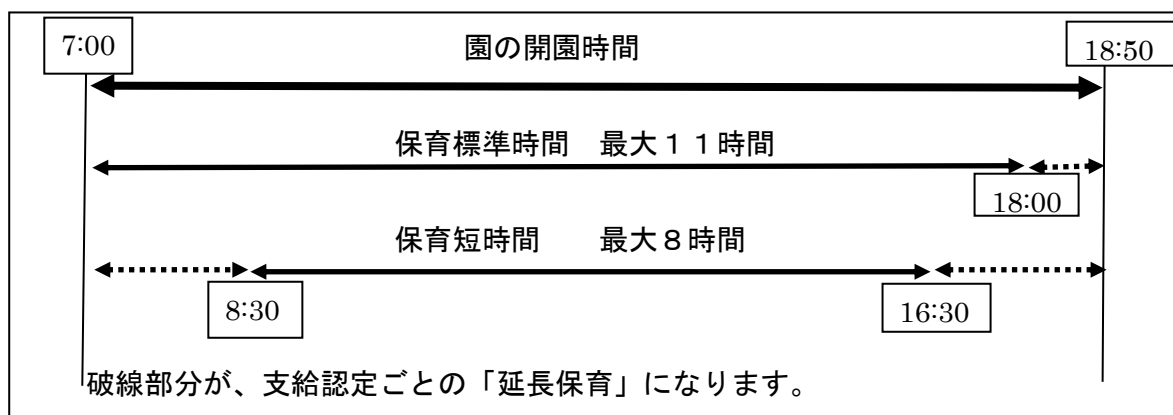
(1) 保育標準時間認定に係る保育時間

保育標準時間認定に係る支給認定証を市から交付されている方の場合、
7時から18時の範囲内で、保育を必要とする時間になります。
※上記以外の時間帯において、仕事などにより保育が必要な場合は、19時までの範囲
で延長保育を提供いたします。

(2) 保育短時間認定に係る保育時間

保育短時間認定に係る支給認定証を市から交付されている方の場合、
8時30分から16時30分の範囲内で、保育を必要とする時間になります。
※上記以外の時間帯において、仕事などにより保育が必要な場合は、19時までの範囲
で延長保育を提供いたします。

●延長保育の利用に当たっては、市にお支払いいただく通常の保育料のほかに、
別途利用者負担（延長保育料）が必要になります。※料金は、P10参照



早番・遅番・土曜保育等について

園では安全に保育するために、子どもの人数に対する保育士の数が年齢ごとに決められており（保育士定数）、どの時間においてもその定数を守るよう指導されています。

また、職員は労働基準法による勤務時間を守るように指導され、限られた職員数で、皆様の届出を元に勤務体制を作成しています。

保育申込書を提出していただくにはこういった実情があり、保護者の皆様のご協力が欠かせません。お迎えは、届けられた時間を守っていただき、遅れる時は連絡をするようお願いいたします。

・早番や遅番は特別な保育です

両親のどちらかがお休みの日や早く仕事が終わった時、また、近くの祖父母の方などが送迎の協力をしてくださるなど、早番・遅番の必要が無い場合は、登園（9：00～）とお迎え（16：00まで）をお願いします。
産休中・育休中・勤務が無い日の早番・遅番はご遠慮ください。

・土曜保育について

ご両親ともに勤務があり、祖父母など代わりに見てくれる人がいない方は、その都度、土曜日保育申込書を提出してください。勤務以外でどうしても必要な方はご相談ください。
申込書は、必ず決められた期間内に提出してください。

- ・必要な週の木曜日まで
- ・毎週利用されている方は、前月の最終週の木曜日まで

2 提供する保育等の内容

より良い子どもの育ちと発達のために、次の5領域に基づいて保育を行います。

また、生涯の学びを支える「非認知能力」を育む保育を行います。

- | | |
|----------|---|
| (1) 健康 | 幼児の心身の調和的発達を図り、健全な心身の基礎を養うようにすること。 |
| (2) 人間関係 | 自立と思いやりの心を育てながら、色々な人とのかかわり方の基礎を育みます。（保育士とのかかわり・子ども同士のつながり・異年齢交流・地域とのふれあい） |
| (3) 環境 | 自然や、社会の事について興味や関心をもたせ、思考力の芽生えを培うようにすること。 |
| (4) 言葉 | 色々な経験を通して人の話を聞く態度を養うと共に、人にわかる言葉を使おうとする意欲を育て、言葉の正しい使い方を身につけるようにすること。 |
| (5) 表現 | 伸び伸びとした表現活動を通して、豊かな感性と表現力、創造性をつくること。 |

園の一日(1～5 歳児)

1、2 歳児	時間	3、4、5 歳児
開園	7:00～	開園
順次登園開始(保育標準時間)		順次登園開始(保育標準時間)
順次登園開始(保育短時間)	8:30～	順次登園開始(保育短時間)
視診 自由遊び		視診 自由遊び
体操	9:20～	体操
朝の集い		朝の集い
出欠確認 歌 など		出欠確認 歌 など
おやつ	9:50～	
あそび	10:00～	主活動
		散歩 お絵描き 折り紙 粘土
		ブロック ままごと 園庭遊び
		運動遊び 絵本 リズム遊び など
給食準備 給食	11:15～	給食準備 給食
	11:30～	
午睡準備 午睡	12:30～	午睡準備 午睡(4 歳児は 8 月まで、5 歳児は 7・8 月のみ)
おやつ	15:00～	おやつ
お迎え(短時間)	16:30 まで	お迎え(短時間)
お迎え(標準時間)	18:00 まで	お迎え(標準時間)
延長保育	18:00～	延長保育
閉園	19:00	閉園

園の 1 日(0 歳児)

時間	0 歳児
7:00～	開園
	順次登園(保育標準時間)
8:30～	順次登園(保育短時間)
	健康状態の観察・月齢にあわせた遊び
	スキンシップ・おはなし(語りかけ)
9:20～	体操
	朝の集い
	出欠確認・歌 など
9:50～	おやつ 授乳(月齢・個人に合わせて)
	睡眠(月齢・個人に合わせて)
	あそび 散歩 など
11:00～	給食準備 給食(月齢・個人に合わせて)
	離乳食 授乳(月齢・個人に合わせて)

12：00～	午睡準備 午睡(月齢・個人に合わせて)
15：00～	あそび(月齢・個人に合わせて) おやつ(月齢・個人に合わせて) 健康状態の観察 あそび
16：30 まで	お迎え(短時間)
18：00 まで	お迎え(標準時間)
18：00～	延長保育
19：00	閉園



- * 時間や内容については、個人の生活リズムや体調、月齢、季節によって多少の変動があります。
- * 延長保育児が全員降園した時点で閉園とさせていただきます。

生活ハンドブック(0, 1, 2歳児使用)の役割について

園では健康で安全な子どもの生活を確立していく為に、保護者の皆様と共に一人ひとりの子どもの成長の喜びを共有していきたいという思いがあり、「生活ハンドブック」を活用しています。ご家庭からは、一人ひとりの生活の様子や健康状態を知らせて頂き、園からは、専門職の視点からその日の子どもの気持ちや行動の理解など、細かに気づいた事などをお知らせして、保護者の皆様が少しでも安心してお子様を預けられる様にと考えています。特に低年齢のお子様にとっては言葉が確立しておらず、情報が上手く伝わらない事も発生してしまうかと思われます。「生活ハンドブック」を通して園と保護者の皆様が連携し保育していく事が望ましいと考えていますので、必ず毎日の記入を忘れないで下さい。

3 健康安全の管理

(1) 健康診断及び嘱託医

園では、嘱託医による健康診断を行っております。

内科健診 年2回(5月・11月) 歯科検診 年1回(6月)

※当園は、以下の医療機関と嘱託契約を締結しています。

(2) 午睡

- ・健康保持のため、年齢の低いお子さんは年間を通して行います。
- ・午睡中も0歳～2歳は、定期的に顔色・呼吸などのブレスチェックを行い窒息の予防に努めています。観察結果は記録に残しています。

(3) アレルギーについて

- ・アレルギーのあるお子さんは、医師の診断書(生活管理指導表)を提出していただき、診断書に基づいてアレルギー食等の提供をさせていただきます。

(4) 園児が病気の時

※園は集団の場です。感染する病気はもちろん、お子さんの体調を考え無理しないこと、早めに対処することをお願いします。

- ・保育中、熱が37.5℃を超えるとき、嘔吐、下痢、咳、顔色が悪いなどいつもと様子

が違う時には連絡させていただき、お迎えをお願いすることがあります。可能な限り早めのお迎えをお願いします。

・感染する病気になった場合は、必ず休園してください。治癒後は、医師の診断をもとに状況によっては園との相談の上、登園してください。また、家族がかかった場合もお知らせください。

完治後、登園する際には治癒証明書（医師の証明）の提出が必要になります。

※一人の発生により園全体に広まるため、できるだけ予防をしたいと思いますのでご協力ください。

（５）予防接種について

- ・予防接種はワクチンの毒性を弱めているものの、病原体を体の中に入れるため、接種後に副反応が出ることがあります。予防接種は降園後に受けるようにし、家庭で体調の変化に留意してください。
- ・予防接種を受けたら、園に報告してください。

（６）ケガについて

- ・お子さんの安全を第一に十分に注意して保育しておりますが、どんなに注意を払って危険防止に努めていても活動中の中で、すり傷・切り傷・こぶ・鼻血などがあるかもしれません。また、ケンカや噛みつきという行為も成長の中では起こり得ることがあります。どうぞご理解下さいますようお願いいたします。

４ 園での薬の取り扱いについて

投薬・湿布等は医療行為になりますので、原則として保護者の監督の下で行ってください。やむを得ず園での投薬を希望する場合は、「投薬願い」に基づき保育士が保護者に代わって与えます。

園に薬を持参するにあたり、次の事にご協力をお願いします。

- （１）薬は、その都度お子さんを診察した医院（病院）で出されたもの、あるいは医師の指示によって薬局で調剤されたものに限りします。

市販の薬・解熱剤・座薬・鎮痛剤・以前に処方された薬はお預かりできません。

- （２）園は、原則として薬を飲ませることができないことから、園にいる時間内に薬を飲まないで済む方法について、主治医にご相談ください。

- （３）薬を持参する場合は

①必ず「投薬願い」を毎日提出してください

②使用する薬は１回分ずつに分け、袋や容器にクラス名と氏名（フルネーム）を必ず記入し、保育士に手渡してください。（ただし、塗り薬等についてはご相談ください。）

③「投薬願い」の記入もれ、また保護者の印鑑が無い場合や、保育士に手渡さずカバン等に薬が入っていた場合は、薬を飲ませることができませんのでご了承ください。

- （４）長期間継続して飲まなければならない薬の場合はご相談下さい。

- （５）吸入などの医療行為は、園では実施できない事になっております。

また、「咳が出たら飲ませる」というように、症状を判断して飲ませなければならない場合は、園としてはその判断ができませんのでお預かりしません。

(6) 産休中や育休中、又はお仕事がお休みの場合は、お子さんに無理をさせずご家庭で服用させて下さい。

5 感染症対策について

当園では、園児等が感染症にかかった場合、登園停止などで感染の拡大防止に努めます。登園停止期間は、下記の通りです。また、登園する際は必ず治癒証明書を持参してください。

●医師が記入する治癒証明書が必要なもの

病 名	登園停止の期間
インフルエンザ	発症から5日間かつ、解熱した後2～3日を経過するまで
百日咳	特有の咳が完全に消えるまで
麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺のはれが消えるまで
風疹（三日ばしか）	発疹が消えるまで
水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が消えるまで
咽頭結膜炎（プール熱）	主要症状が消えて2日を経過するまで
結核	医師が感染の恐れがないと認めるまで

6 保護者との連絡システム（アプリ）について

保育システムにより、保護者はスマホで園からの連絡を受けることができ、また、保護者からは欠席・遅刻の連絡などを行うことができます。

- (1) 園だより・クラスだより・給食献立・食育だよりで月の行事や共通連絡事項をお知らせします。また、園からの緊急時の連絡を行います。
- (2) 3歳児以上の園での活動内容やお願い事項等をお知らせします。
- (3) 欠席、遅刻、早退などの連絡は保護者がスマホやパソコンで行います。

* システムの利用方法は別資料によりお知らせします。

7 保護者会について

- (1) 園では、保護者の皆様による「保護者会」があります。
- (2) 保護者会の内容、会費及びその集金等については、保護者会よりお知らせします。

8 その他の留意事項

送迎時のお願い	・ 登園は、遅くても9時までにはお願いします。
安全について	・ 車に乗るまで、必ず手をつなぐ習慣をつけましょう。 ・ チャイルドシートは必ず着用してください。

欠席、登園・お迎えが遅れる場合	・欠席、登園が遅くなる場合は、給食の関係上 9 時までに連絡をお願いします。 ・お迎えが遅くなる時も連絡をお願いします。
送迎する方	・送り迎えは、責任ある保護者が行ってください。 ・特に迎えが通常と異なる時間のとき、いつもの人と異なる時は、犯罪防止のため必ず連絡をお願いします。 ・兄弟の送迎は、基本的に受け付けません。 ・駐車場は一方通行となります。ご協力をお願いします。
発熱や体調が悪い場合について	・熱性けいれんを発症したことのあるお子さんは、必ず園にお知らせください。 ・体温が高い場合や体調が優れない場合は、受け入れをできないことがあります。 ・園で体温が高くなった（37.5 度以上）場合や、嘔吐・下痢など、健康状態に異変が感じられた時は保護者に連絡します。勤務先・緊急連絡先・住所・電話番号が変更になった場合は、早めにお知らせください。
その他	・お仕事がお休みでもやむを得ず保育を希望される場合は、必ずその旨を保育士に伝えていただき、緊急の際の連絡先をお知らせください。 なお、9:00～16:00 までの保育とさせていただきます。用事が済み次第、お迎えをお願いします。 ・生活リズムを整え、朝（登園前）の排便習慣をつけるようにしてください。 ・当園の敷地内はすべて禁煙です。 ・園内、園児の写真・動画撮影、画像の SNS 投稿は禁止です。

9 給食について

- (1) 0.1.2 歳児は、完全給食です。
- (2) 0 歳児のミルク・哺乳瓶等は、園で用意します。
- (3) 3 歳以上児は副食給食です。（ご飯だけ持たせて下さい。）
- (4) おやつは、0.1.2 歳児は 10 時と 15 時の 2 回。3 歳以上児は 15 時の 1 回です。
- (5) 給食の献立は、栄養士が園児の発達に必要な栄養価を考え立案し調理いたします。



10 持ち物について

- (1) 衣類や持ち物には、全部油性マジックで名前を書いて下さい。
- (2) 汚れて持ち帰った衣類等は、次の日に補充して下さい。
- (3) 週末に持ち帰るもの

午睡用布団・上靴・外靴・カラー帽子



(4) 毎日持ち帰るもの

コップ・歯ブラシ・タオル・お昼寝袋等は毎日お返ししますので翌日持ってきて下さい。

1 1 服装、身だしなみについて

- (1) 2歳児以上は遊び着を着用し登園して下さい。
- (2) 名札は毎日つけて登園して下さい。
- (3) 服は着脱しやすく、お子さまのサイズにあった活動的なものにして下さい。
- (4) 履物は登降園用と外遊び用の置き靴が必要で運動靴が適当です。
(サンダルやブーツ、おしゃれ靴は避けて下さい。)
- (5) 爪は定期的に確認しきちんと切して下さい。
- (6) 髪の毛の長い子はしっかり結んで下さい。
- (7) 髪型・色は華美にしないで下さい。

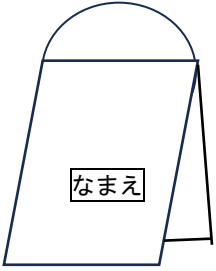
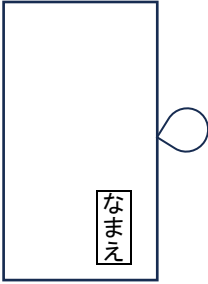
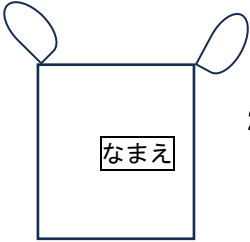
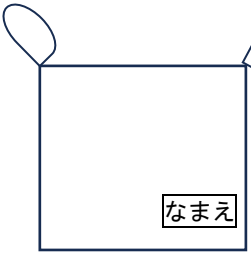
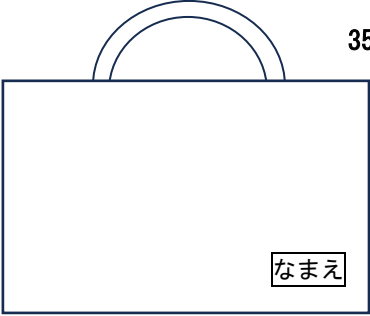
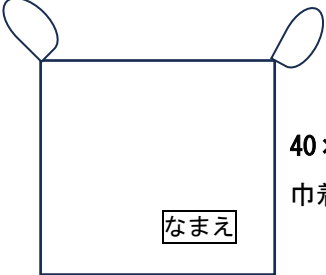
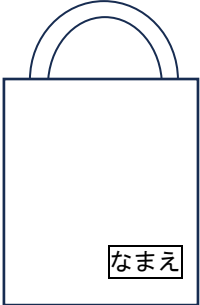
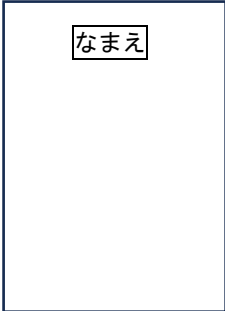
1 2 持ち物と用意するもの

○印は必要なもの △印は年度の前半もしくは後半に必要なもの ※すべて持ち物に記名してください

	項 目	0、1 歳	2 歳	3、4、5 歳	備 考
注 文 ・ 購 入	カラー帽子	○	○	○	園指定の物
	通園カバン		○	○	園指定の物
	遊び着		○	○	園指定の物（洗い替えも用意してください）
	体操着(上下)			○	園指定の物
	お知らせバサミ	○	○	○	園指定の物
	集金袋	○	○	○	園指定の物
	保育教材			○	月刊誌・クレヨン・粘土・自由画帳・・・など (クラス別)
保 護 者 が 用 意 す る も の	★ 布製手提げ袋	○	○	○	市販の物より大きいサイズになっています (35×50 cm位)
	★ お昼寝袋	○	○	○	お昼寝前に着替える服を入れます (40×35 cm位)
	お昼寝布団(敷)	○	○	○	市販の物 収納の都合上、3つ折りのできるもの マットレスタイプの布団は避けてください
	お昼寝布団(掛)	○	○	○	季節により調節してください
	★ お昼寝布団入れ	○	○	○	お昼寝布団が入るサイズ (市販の物でも可)
	★ お着替え袋			○	園に置いておく着替えを入れます (40×35 cm位)
	衣類の着替え	3 組	3 組	2 組	着替え一式 (下着類、靴下も含む) ※トイレトレーニング中のお子様は、パンツ・ズボン・靴下を多めに準備してください

保護者が用意するもの	★	お手拭きタオル	○	○	○	フェイスタオル（32×80 cm位）を使用し、掛け紐をつけてください （洗い替え用も数枚用意してください）
	★	食事用エプロン	○	△		フェイスタオル（32×80 cm位）を2つ折りにして真ん中にゴムを通してください 1日2枚必要になるので、洗い替えも数枚用意してください
	★	お弁当袋		△	○	お弁当と3点セットが入る大きさ（巾着タイプ）市販の物でも可
		お弁当箱		△	○	市販のアルミ製の物 押さえゴムをつけてください
		食具3点セット		△	○	スプーン・フォーク・箸の3点 ケースがスライド式の物
	★	コップ袋	○	○	○	コップを入れます（25×20 cm位）
		コップ	○	○	○	市販の物（合成樹脂製）
		歯ブラシ		○	○	ケースなし 毛先が広がったら交換してください コップ袋に入れてきてください
		ハンカチ		△	○	遊び着のポケットに入るサイズのもの
		台ふきん（雑巾）	3枚	3枚	3枚	市販の新しい物
		オムツ替えタオル	○	○		フェイスタオル（32×80 cm位）を使用
		外用運動靴	○	○	○	園庭遊び用の運動靴（週末に持ち帰ります）
		外用運動靴袋	○	○	○	ビニール製の巾着袋（スーパーの袋は不可）
		上靴		△	○	市販の物（色や柄は自由）
	★	上靴袋		△	○	市販の物でも可
	★	のり台		○	○	厚紙（B5サイズ）に布を貼ってください
		汚れ物袋	○	○	○	汚れたものを入れて持ち帰ります ビニール製の巾着袋（スーパーの袋は不可）

持ち物参照図

◎食事用エプロン（0、1 歳児）  フェイスタオルを 2つ折りにして 真ん中にゴムを通 して下さい	◎お手拭きタオル（全園児）  フェイスタオルの 中央端に掛け紐を つけて下さい
◎コップ袋（全園児）  25×20 cm位 巾着タイプ	◎お弁当袋（3、4、5 歳児）  お弁当箱と 3点セットが 入る大きさ 巾着タイプ 市販の物でも可
◎布製手提げ袋  35×50 cm位	◎お着替え袋（3、4、5 歳児） ◎お昼寝袋（全園児）  40×35 cm位 巾着タイプ
◎上靴袋（3、4、5 歳児）  35×30 cm位 市販の物でも可	◎お昼寝布団（全園児）  敷布団・・・市販の物 シーツカバーをつけて 下さい 掛け布団・・・ 春、秋：薄手の毛布 夏：タオルケット 冬：厚手の毛布

<カラー帽子の色>

きりん組(5 歳児)・・・ピンク色	ぱんだ組(4 歳児)・・・みず色	うさぎ組(3 歳児)・・・オレンジ色
りす組(2 歳児)・・・あか色	あひる組(1 歳児)・・・きみどり色	ひよこ組(0 歳児)・・・ふじ色